

情報公開文書

研究課題名	糖尿病治療の現状についての検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>糖尿病・内分泌内科</u> 氏名 <u>宮本 真吾</u>
研究期間	(西暦) 研究許可日 ~ 2023年5月31日
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>糖尿病は血糖値の異常や糖尿病合併症だけでなく、肥満症、脂質異常症、高血圧症などさまざまな代謝異常を高率に合併しています。また、心血管疾患や腎臓病、脂肪肝など、全身臓器に糖尿病に関連した併存症を有することも多いです。そのため予後の改善のためには血糖値のコントロールだけでなく、これらの包括的な管理が必要であります。</p> <p>今日、SGLT2阻害薬やGLP-1受容体作動薬といった、合併症・併存症に対し多面的な効果を持つ薬剤が登場し、糖尿病の治療状況は大きく変化しています。現時点での糖尿病治療の実態を解析・把握することで今後の糖尿病治療に貢献すると考えられます。</p> <p>(研究方法)</p> <p>下記の対象者について、患者背景や治療状況について解析します。</p>
試料・情報	カルテデータ、血液・尿検査データ、体組成データ
研究対象者	<p>2021年1月1日～2022年10月31日までの期間に当院にて糖尿病治療を受けた方</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582          長野県長野市若里五丁目2番1号          長野赤十字病院          所属 <u>糖尿病・内分泌内科</u> 氏名 <u>宮本 真吾</u>          TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>